

『なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善』

実施日程	令和5年3月2日(木)、3日(金) 9:30~16:30 (2日間コース)
定員	(先着) 30名
対象者	工場管理、生産管理、物流管理に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者
実施場所	神戸市産業振興センター 9F 904.5室 (JR神戸駅より徒歩6分程)
受講料	お一人様 2,000円 (資料代含む)
お問合せ	神戸市機械金属工業会事務局 担当: 塩崎 TEL078-360-3260
お申込み	2枚目のセミナー申込書を当会までFAXでお送りください。

コース概要

工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けて、問題の真の要因を原理・原則に基づいて追求し、三現主義(現場・現物・現実)で現場改善を実践する方法を習得します。また、現場の問題発生を予防するため、ポカミスの原因追求についても理解を深めていきます。

カリキュラム

1. 問題解決の進め方 : 問題解決活用手法、不良・故障の発生要因
2. なぜなぜ分析 : なぜなぜ分析の進め方と分析事例研究
3. 工程の原理・原則 : 原則発見のポイント・工程精通事例研究
4. ポカミス防止 : ポカミス発生、防止へのアプローチ
5. グループ実習(改善計画立案と発表)

講師紹介

講師: 株式会社M×Eコンサルティング 代表取締役 松嶋 清秀

職場の重要なテーマの一つである現場で発生している様々な問題解決において、多くのケースで再発という課題を抱えています。問題の真の要因を追求していくために必要な思考力、要因追求のための効率的な進め方について多様な演習を用いて習得していきます。



受講者の声

- ・チームを作り、リーダーを決めて進めていくスタイルがよかった。チームで協力して問題を解決していく大切さに気付きました。
- ・自社でもある事例を題材にして教えていただいたので理解しやすかった。
- ・単純に知識を得るだけではなく使い方を学ぶことができた。
- ・現場のQCサイクルに活用できそうで、現場での課題の見つけ方が解った。
- ・自分にはない考え方があるのを知って、仕事に活かしたいと思った。
- ・今までしてこなかった現場の問題に対して考え方、解決法を知ることができた
- ・相手(お客様)のためになる問題解決策を見出すことができた。
- ・気づいてない問題に気づく方法が勉強になり、自分では出てこなかった解決案が出てきた。

セミナー申込書

令和 年 月 日

No.	ふりがな 受講者氏名	年齢
1		歳
2		歳

会社名			
所在地	〒 -		
担当者名	所属部署	TEL	
		FAX	
申込確認メールをしますので、 メールアドレスをご記入ください→			@

セミナー申込は FAX 078-360-1457 までお送りください。

応募締切は 令和4年12月23日(金) ただし、先着順で定員になり次第終了となります。

※こちらの研修事業は厚生労働省地域活性化雇用創造プロジェクトを活用して開催いたします。

つきましては、参加企業様へは事業年度内に行う雇用調査にご協力いただきたく、よろしくお願いたします。